

令和8年度 全国・学力学習状況調査の結果について

4月23日に本校6年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」について、結果がまとまりました。本調査は、国語・算数の2教科のテスト及び家庭での過ごし方や、学習時間などを問う調査が実施されています。生活習慣と学力との関係など、本校の子どもたちの状況をお伝えします。

総合結果(国語・算数)

国語・算数の2教科、全てにおいて全国(公立)平均を上回りました。

国語科

<正答率の高かった内容>

★全国平均を大きく上回り、正答率100%の内容

知識及び技能

【(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項】

話や文章の種類とその特徴について理解する

★全国平均より10ポイント以上上回った内容

思考力、判断力、表現力

【A 話すこと・聞くこと】

相手に伝わるように、理由や例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考える

【C 読むこと】

文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる

知識及び技能

【(2) 情報の使い方に関する事項】

情報と情報との関係づけの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使う

<正答率が若干低かった内容>

★全国平均は上回ったものの、

正答率が6割程度だった内容

知識及び技能

【(2) 情報の使い方に関する事項】

考えとそれを支える理由や事例など、情報と情報との関係について理解する

思考力、判断力、表現力

【A 話すこと・聞くこと】

資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること

【B 書くこと】

筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考える

【C 読むこと】

目的に応じて必要な情報を見つけること

算数科

<正答率の高かった学習指導要領の内容>

★全国平均を大きく上回り、正答率100%の内容

知識及び技能

【A 数と計算】

小数が整数と同じ十進位取り記数法の仕組みで表されていることを理解し、条件に合う小数をつくるができる

★全国平均より10~20ポイント以上上回った内容

知識及び技能

【A 数と計算】

整数と小数の減法の計算

【D データの活用】

帯グラフの特徴と使い方を理解し、およその割合を読み取る

<正答率が低かった内容>

★全国平均より上回ったものの、

正答率が3割程度と低かった内容

知識及び技能

【A 数と計算】【C 変化と関係】

基準値、比較量、割合の関係が正しく表されている図を選ぶ

【D データの活用】

二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができる

児童質問紙調査より

★全国の児童の結果と比較して、20ポイント以上「肯定的」にとらえていた項目

- ・自分にはよいところがある
- ・先生が、よいところをほめてくれている
- ・学級で、人と違う意見を言っても否定されない
- ・普段の生活の中で、幸せな気持ちになる
- ・5年生までに受けた授業で、PC、タブレットなどの ICT 機器を使用してきた
- ・授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる

★全国の結果と比較して、10ポイント以上低い項目

- ・解答時間が十分ではなかった（国語、算数ともに）

Q:学校の授業以外に、月曜日から金曜日、1日あたりどれくらいの時間、勉強しますか

	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
鷹峯小	11.8	5.9	23.5	41.2	5.9	11.8
京都府（公立）	12.2	11.0	25.1	28.3	15.0	7.6
全国（公立）	10.5	11.1	28.3	29.1	14.5	5.7

家庭学習に取り組む児童が多く、「全くしない」児童の割合は府・全国平均を下回っています。今後も自学ノートの活用や家庭との連携を通して、自ら学ぶ習慣の定着と学習内容の充実を図っていききたいと思います。

Q:学校の授業時間以外に、月曜日から金曜日、1日あたりどれくらいの時間、PC・タブレットなどの、ICT 機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）

	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
鷹峯小	0.0	5.9	5.9	17.6	47.1	17.6
京都府（公立）	2.7	3.2	8.9	21.2	32.2	26.0
全国（公立）	2.1	2.8	8.5	21.2	31.2	23.3

「全く使わない」児童の割合が府・全国平均より少なく、多くの児童が ICT 機器を活用して学習しています。一方で、利用時間は 30 分未満が最も多く、短時間で効果的に活用している傾向が見られます。



保護者の皆さまへ

全国学力・学習状況調査は、子どもたち一人一人の学習状況を把握し、今後の指導の改善や充実につなげるためのものです。本校では、国語・算数ともに多くの領域で全国平均を上回る結果となりました。

特に、国語では自分の考えをまとめたり伝えたりする力、算数では小数の理解や計算、グラフの読み取りなどに力が付いていることが分かりました。

一方で、国語では情報と情報との関係を整理して捉えることや資料を活用して表現すること、算数では割合の理解や表から必要な情報を読み取ることに課題が見られました。

本校では、これらの結果を踏まえ、根拠をもとに考えを表現する力や、情報を整理・活用する力を育む学習活動の充実を他教科の学習とも関連付けながら図ってまいります。また、ICT を効果的に活用しながら、一人一人が主体的に学び、仲間と学び合う授業づくりを進めていきます。今後とも、ご家庭での温かい見守りとご協力をよろしくお願いいたします。

